

## 公募型プロポーザルにおける質疑に対する回答

※11月10日(金)の説明会では質疑なし

番号	分類 (公募資料 該当項目)	質疑	回答
1	募集要領	JV(企業共同体)での提案は可能か。	特に制限は設けていない。
2	仕様書 2(5)	こちらのプロデューサー監修費は委託費に含まない認識でよいか。	含まない認識でよい。
3	仕様書 3(1)イ(ア)	名称案は1人何案まで応募できるのか。	1人あたり3案までと考えている。
4	仕様書 3(1)イ(イ)	WEBの応募フォーム、特設HPは新たなドメインを取得して作成する、または既存HP内に設置するか、どちらの想定か。	基本的に新たなドメインを取得いただく想定をしている。
5	仕様書 3(1)イ(エ)	応募の際、個人情報をごとまで取得しますか(SNS応募の際も)。	氏名、居住都道府県、年代、性別、連絡先(メールまたは電話)を取得すること。
6	仕様書 3(1)イ(エ)a	事務局業務の応募受付について、仕様書に記載の手法は全て対応する必要があるか。応募手法も含めて事業者からの提案すると考えてよいか。	仕様書に記載のいずれの手法にも対応できるようにすること。 また、それ以外の応募手法を提案することも可。
7	仕様書 3(2)	ロゴマークの制作が2月下旬～3月下旬、発表会が4月中旬頃の予定とのことだが、このスケジュールを設定されている理由はあるか。スケジュールの変更は可能か。	ロゴマーク制作後、商標調査に2週間程度要すると想定しており、商標調査後に発表会を行うため、このスケジュールを想定している。 提案前段階でのスケジュールの変更は考えていない。
8	仕様書 3(2)	ロゴマークの完成はプロデューサーである梅原真氏のデザイン事務所に依頼をする必要があるか。	プロデューサーの了承を得て完成となるが、依頼は要しない。

9	仕様書 3(2)イ	ロゴマークの制作期間が1カ月の想定だが、受託者から提出後、監修の方のレスポンスはどのくらいの期間想定か。	受託者からの提出後、監修の方からのレスポンスは1週間程度を想定している。
10	仕様書 3(3)ア	ロゴマーク発表会の想定される時期、また発表会の想定される所要時間をお教えてください。	開催時期は令和6年4月中下旬を想定。 仕様書の記載事項を効果的に実施できるような内容で、所要時間も含めてご提案下さい。
11	仕様書 3(3)ク	表彰される最優秀賞の方の高知までの旅費はどこまで見積りに含むか。 また応募者が遠方(北海道や国外の方)の場合でも費用負担するか。	応募は国内居住者を予定しており、受賞者の居所から高知市内の発表会会場までの公共交通(タクシーを除く)利用に要する経費を見積ること。